

(様式4)

公共事業に係る効果等について

急傾斜地崩壊対策事業

佐留志地区

(河川砂防課)

急傾斜地崩壊対策事業(佐留志地区)



H24撮影

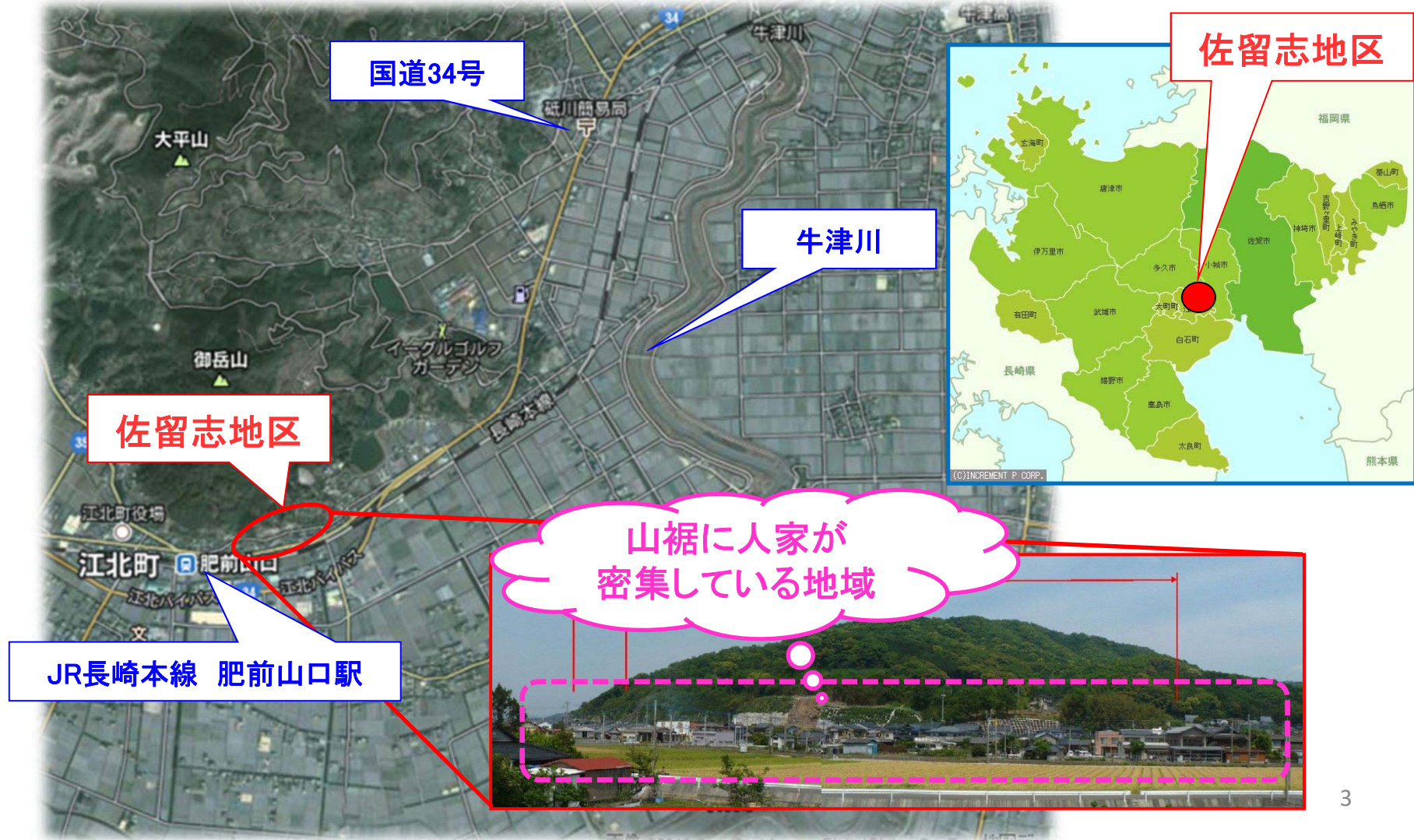


R1.6.26撮影

佐賀県 県土整備部 河川砂防課




佐留志地区の概要

- ・佐賀県中央部の杵島郡江北町に位置し、付近にはJR長崎本線(肥前山口駅)、国道34号線(江北バイパス)が通っており**約60戸の人家が密集している地区**である。

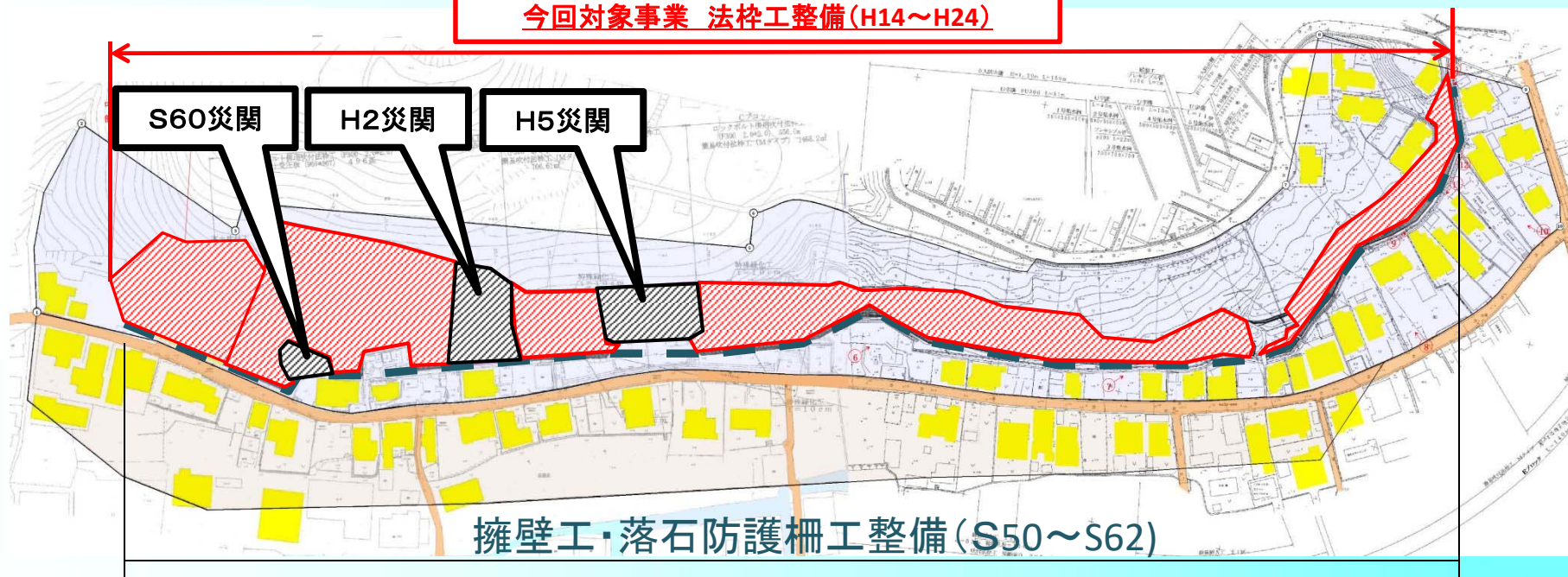


佐留志地区 災害と対策

- ・S49年、S50年、S51年、S58年 集中豪雨による落石災害発生
- ・S50年度 急傾斜地崩壊対策事業着手（擁壁工・落石防護柵工 S62完了）
- ・S60年度 被災により「災害関連事業」実施（法枠工）
- ・H 2年度 被災により「災害関連事業」実施（法枠工）
- ・H 5年度 被災により「災害関連事業」実施（法枠工）
- ・H14年度 急傾斜地崩壊対策事業着手（法枠工）
- ・H24年度 事業完了

凡例	
	急傾斜地崩壊対策事業(擁壁工)
	災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業
	急傾斜地崩壊対策事業(法枠工) 当該事業

今回対象事業 法枠工整備(H14~H24)



佐留志地区で発生した過去（H5年）の災害



災害発生箇所



佐留志地区で発生した過去(H5年)の災害



佐留志地区で発生した過去(H5年)の災害



被災状況

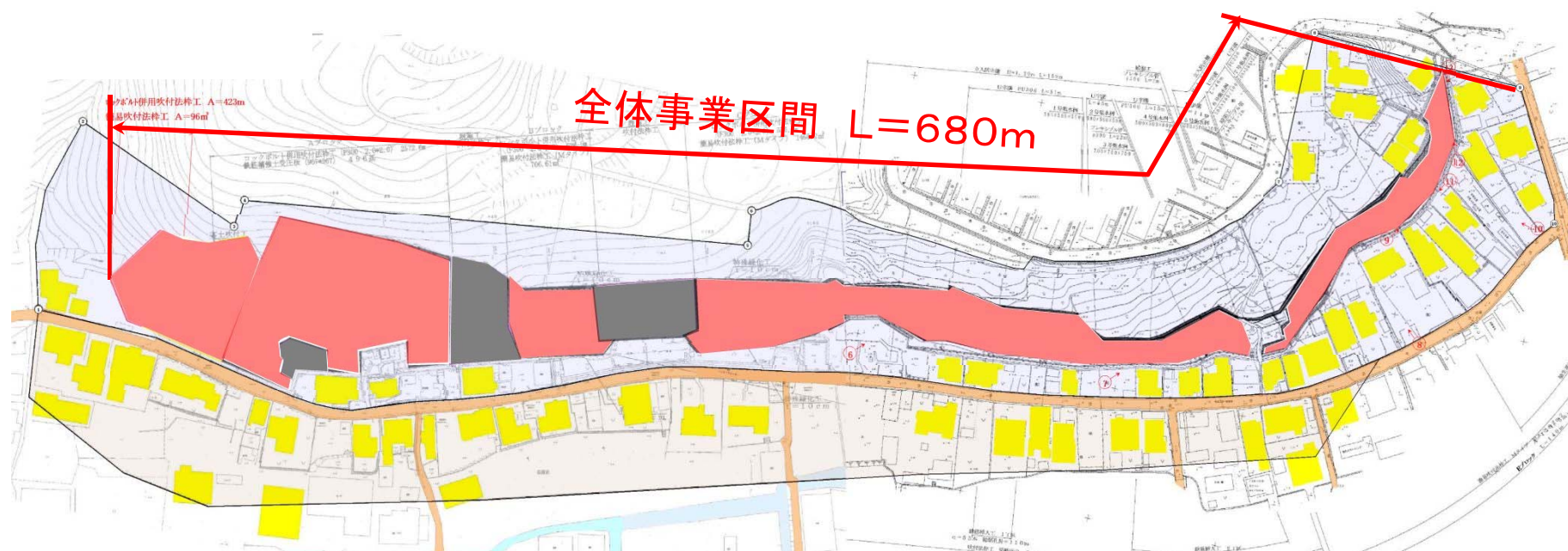


崩壊土砂撤去状況



急傾斜地崩壊対策事業(佐留志地区)の概要

- ・当該地区の背後には高さ25m、傾斜50°の急傾斜斜面が迫り、過去3回の災害が発生していることから対策工の実施が急務とされていた。
- ・このため急傾斜地崩壊防止施設の設置等を行うことで、家屋60戸、町道上惣新宿線を保全することを目的とし事業を進め、平成24年度完了した。

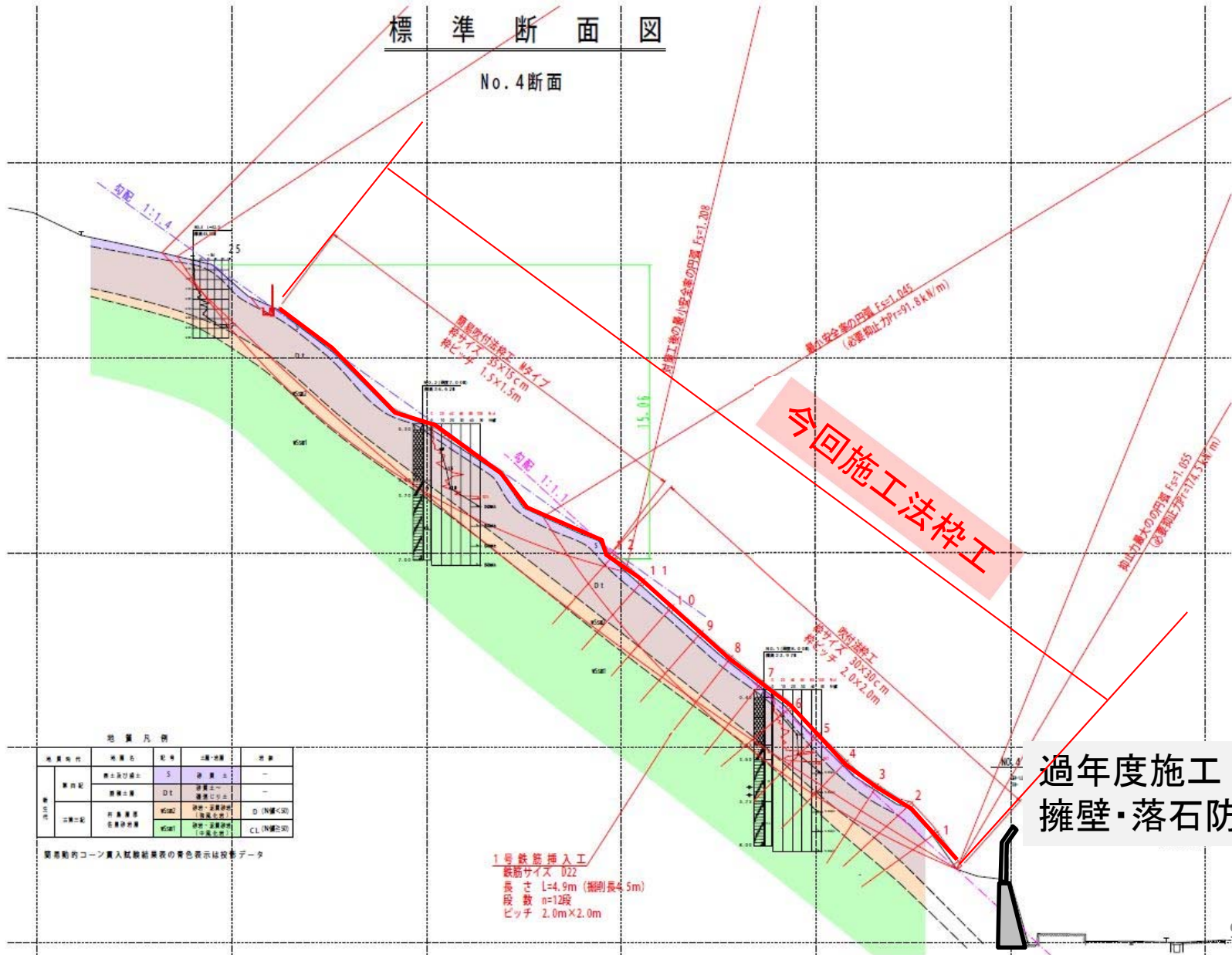


- ・事業箇所: 佐賀県 杵島郡 江北町 佐留志地区
- ・事業期間: 平成14年度～平成24年度
- ・総事業費: 5.5億円
- ・事業概要: 全体計画区間 L=680m
(法枠工A=12,500m²)

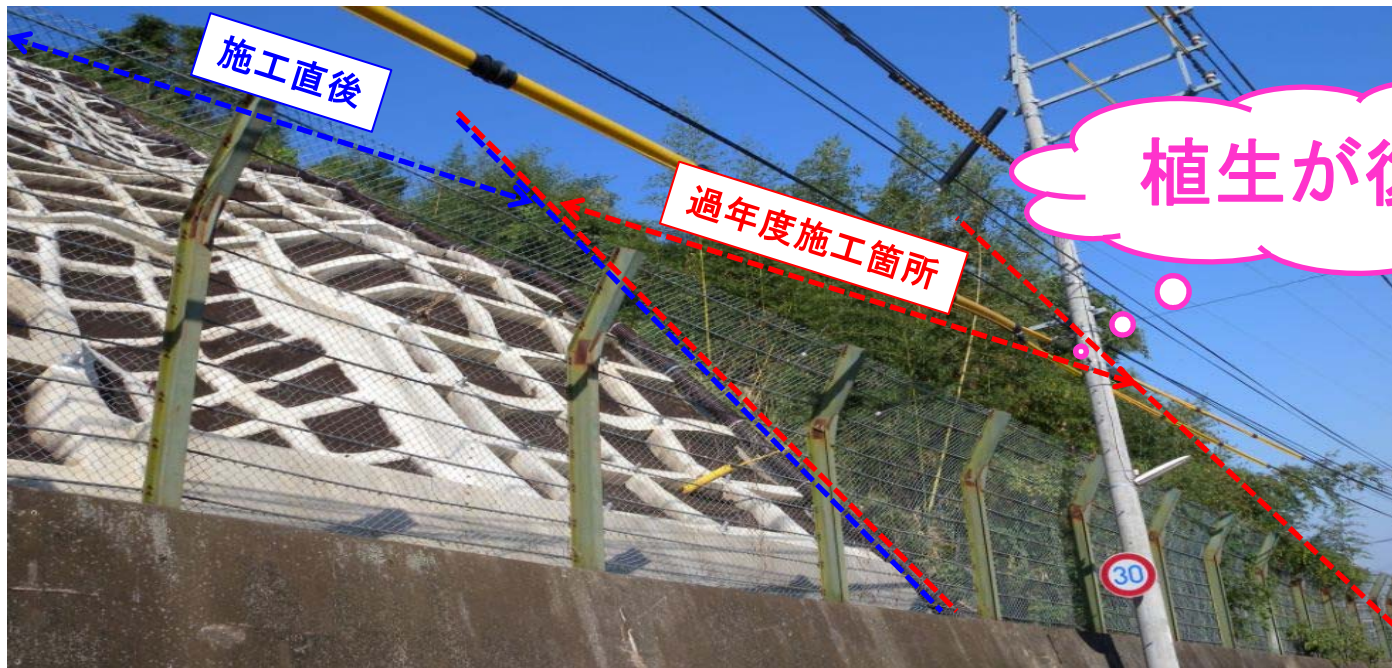
標準断面図

標準断面図

No. 4断面



環境への配慮(周辺環境との調和)



整備効果(土砂災害からの人家保全)

【近年の大規模降雨に対するデータ比較】

	年	降水量(mm)		(白石観測所)
		最大日雨量	最大時間雨量	備考
整備前	昭和60年災害	234	44	斜面崩壊 災害あり
	平成2年災害	331	67	
	平成5年災害	110	80	
整備後	平成24年	258.5	72	災害なし
	平成29年	310.5	53.5	
	平成30年	169.5	39.5	

【整備効果】

- ・ 法枠工の対策施設が完了後、平成24年、平成29年に過去の被災時と同規模の降雨を経験しているが、がけ崩れの発生はなく、対策工により人家、町道が保全され、安全で安心できる生活基盤の確保ができ、土砂災害からの保全効果が発現されている。

整備効果(環境への配慮、周辺環境との調和)



施工時



R1. 6月
現況



・工事で斜面の木々などを伐採したことから、一時的に緑が少なくなり、周辺環境に変化があったが、法枠内に植生吹付した箇所では緑が復元され、従前の環境に戻っている。

地元の声

- ・法枠工の対策施設が完了したことで、近年の豪雨でも被害が発生しておらず、大雨時にも安心して暮らせるようになった。
- ・大木が斜面にあり危険であったが除去され安全になり、植生吹付した箇所は、植生が回復し元の環境に戻っている。
- ・コンクリート吹付した箇所は、斜面に異常がないか確認しやすくなった。